防災かばんの内容・パッキングの仕方について（令和８年度）

※各学期の終わりに、ご家庭に持ち帰ります。**非常食の消費期限等、中身を確認の上、新学期に持って来てください。**
※水道や電気が止まった場合を想定して準備をお願いします。

① **着替え**　（紙おしめ、おしりふき等を含む）　１日分以上
② **食料**　３日分（非常食、栄養剤、食事に必要なもの等）
　（学校給食の食形態と同程度の物で、常温保存できるもの。医ケア児童生徒は普段の学校での注入分×３日分）
③ **頭を守るもの**（ヘルメットや頭巾等）
④ **薬**　　３日分（基本的には防災かばんの中で保管しますが、要冷蔵のものは一括して専用の冷蔵庫で保管します。持参される際にも保冷剤等を使用するなどの工夫もよろしくお願いします。）
⑤ **個別に応じたもの**
　【例】心理的に落ち着くために必要なもの（絵本、感触おもちゃなど）、体温調節に必要なもの（使い捨てカイロ、瞬間保冷剤など）、その他マスク、カッパなど　**※各自必要に応じて準備してください。**
⑥ **医ケア物品**　（医ケア物品につきましては、個人によって必要な物が異なりますので必要量の準備をお願いします。）

内容について、必要があれば担任を通じて各部防災係まで御相談ください。

① 着替え・タオル



紙おしめ・おしりふき



・必要な枚数を袋に入れ、中身と袋の外側に氏名を書いてください。

② 食料３日分（非常食、栄養剤、食事に必要なもの等）

食料



栄養剤の場合



スプーンなど



・３日分を１食分ずつ分けて袋に入れ、中身と袋の外側に氏名を書いてください。栄養剤の場合も１食分がわかるように明記してください。食事に必要な物品（ｽﾌﾟｰﾝ類、はさみ、エプロン、タオル、とろみ剤など）も名前を書いて入れてください。
・飲料水３日分程度を学校で用意しています。
・食事調理用の水は、各自でご用意ください。

③ 頭を守るもの

防災頭巾



ヘルメット



・見える所に氏名を書いてください。

④ 薬



・３日分の薬を１回分ずつに分けて袋に入れ、袋の外側に服用する時間（朝、昼、夕、寝る前等）と氏名を書いてください。
・水薬、座薬などの冷蔵を要する薬は、別の袋に入れ、袋の外に**「要冷蔵」**と明記の上、名前を書いてください。

要冷蔵の薬





水薬【例：１日分】

⑤ 個別に応じたもの

落ち着くために必要なもの



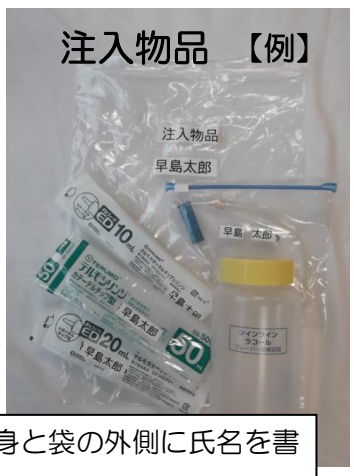
体温調節に必要なもの



【例】

⑥ 医ケア物品

※医ケア物品につきましては、個人によって必要な物が異なりますので、「防災かばんの中身チェックリスト」等を参考に各自で必要量の準備をお願いします。



・必要な物品を袋に入れ、中身と袋の外側に氏名を書いてください。

・食料の消費期限や、薬の使用期限については、保護者の方でご確認ください。
・薬が変更になった場合は、薬依頼書の修正もお願いします。